

越 志 会

卒業生の花リボン作り

2月1日(金)中越高校・大会議室

卒業式で卒業生が胸に付けるリボンは、毎年恒例の保護者の手作りです。卒業を1ヶ月後に控えたこの日、保護者と先生方による「愛情を込めた花リボン」ができました。

9クラスの卒業生331人分と3年生の担任副任の先生方の分あわせて、およそ350個の花リボンを作ります。

まず、ロール状の赤いリボンを切り分け、アイロンがけをします。丸みを取りのぞくと共に、光沢が増します。この作業は星教養委員長が一手に引き受けてくれました。



アイロンがけした赤いリボンに、「祝卒業」とプリントされた白いリボンをのり付けして、リボンができていきます。そこに、造花のお花を接着すれば完成です。



参加者の皆さんからは「三年間あつという間だった」(3年生)と振り返る方や、「親が作った花リボンが卒業生の胸を飾るのがうれしい」(1年生)「来年の花リボン作りが楽しみ」(2年生)という声も聞かれました。

和やかな雰囲気の中で楽しいおしゃべりしながら、あつという間に花リボンを作り終わりました。

できあがった350個ほどの花リボンは、カゴや箱に入れてのり付けをしっかりと乾燥させた後、もう一度一つ一つをチェックして、式当日に卒業生の胸を飾ります。



第2回役員会

2月14日(木)中越高校・大会議室

本年度第2回目の役員会が行われました。



平成30年度の事業・決算の中間報告を行いました。次年度の事業計画の骨子や予算の編成方針を確認しました。

新年度の四役・委員長の案も提示され、新しい年度に向けての準備が始まりました。

退任される3年生の四役から、佐藤会長と星教養委員長からご挨拶を頂きました。

3年生の、四役・委員長さんと役員の方々の皆さま、これまでありがとうございました。



【編集後記】

今年度最後のPTA広報誌「越志会」第51号をお届けします。

縁あって今年度1年間広報委員長を務めさせて頂きました。副会長と兼任ではありましたが広報委員の皆さんや先生のご協力のおかげで素晴らしい広報誌作りが出来たと思います。

会長はじめ越志会会員の皆さん、そして先生方3年間ありがとうございました。

広報委員長(副会長)
齋藤 和雄

